

①⑫ Int. Cl.³
B 62 K 23/06
F 16 F 15/04

識別記号

庁内整理番号
2105—3D
6581—3J

①⑬ 公開 昭和58年(1983)2月5日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

①⑭ ブラケットカバー

①⑮ 実 願 昭56—114073

①⑯ 出 願 昭56(1981)7月30日

①⑰ 考 案 者 長野正士

和泉市緑ヶ丘74—19

①⑱ 出 願 人 島野工業株式会社

堺市老松町三丁77番地

①⑲ 代 理 人 弁理士 津田直久

①⑳ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 操作レバーを枢着し、ハンドルバーに取付けるブラケットの外面を覆うブラケットカバーであつて、柔軟度の低い硬層と、柔軟度の高い軟層とを備え、前記硬層を軟層の外側に設けたことを特徴とするブラケットカバー。
- (2) 軟層がポーラスな柔軟材により形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のブラケットカバー。
- (3) ブラケットは、頂壁と1対の側壁及び底壁とを備え、前記頂壁を覆う頂部を軟層と硬層の2重層とし、前記底壁を覆う底部を硬層としたこ

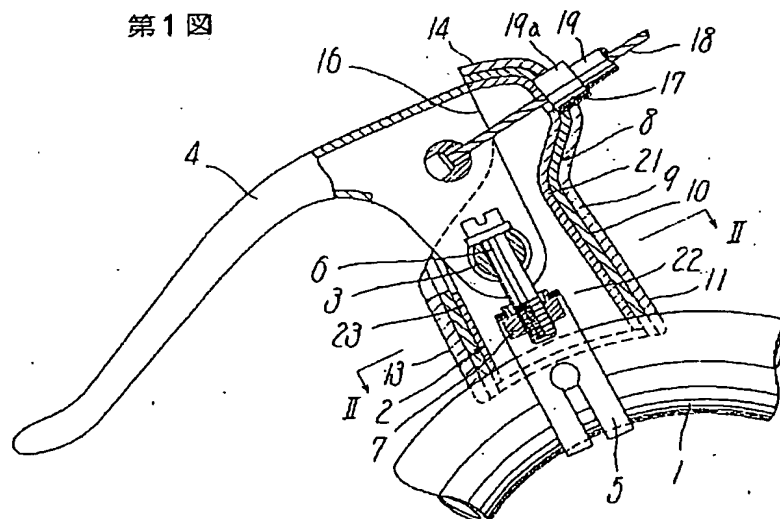
とを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のブラケットカバー。

図面の簡単な説明

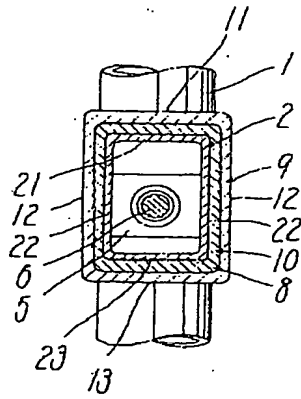
第1図は本考案ブラケットカバーの実施例を示し、ブラケットに取付けた状態の側断面図、第2図は第1図II—II線の断面図、第3図は斜視図、第4図は他の実施例を示す斜視図、第5図は同側断面図である。

1…ハンドルバー、2…ブラケット、4…操作レバー、8…ブラケットカバー、9…硬層、10…軟層、11…頂部、13…底部、21…頂壁、22…側壁、23…底壁。

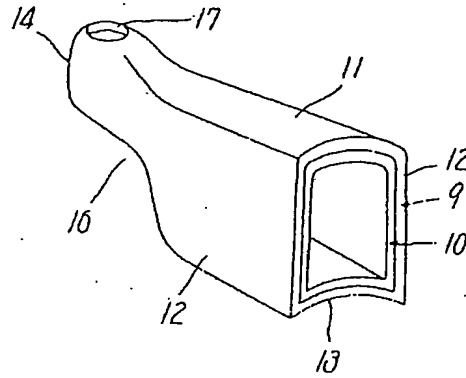
第1図



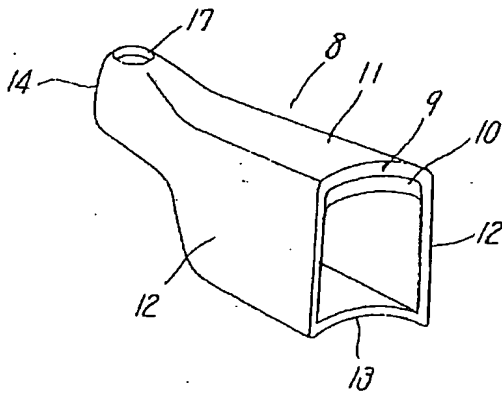
第2図



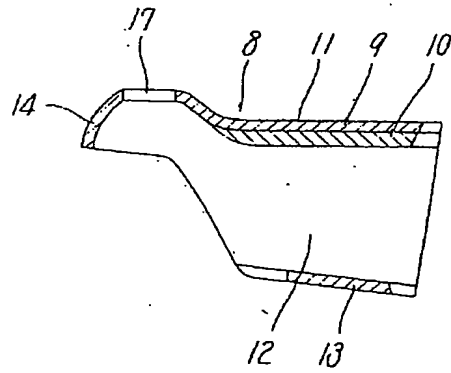
第3図



第4図



第5図





実用新案登録願 (1)

昭和 56 年 7 月 30 日
印

特許庁長官 島 田 春 樹 殿

1. 考 案 の 名 称 ブラケットカバー

2. 考 案 者

住 所 大阪府和泉市緑ヶ丘 7 4 - 1 9

氏 名 長 野 正 士

3. 実用新案登録出願人

住 所 大阪府堺市老松町 3 丁 7 7 番地

氏 名 (243) 島 野 工 業 株 式 会 社

(国 籍) 取締役社長 島 野 尚 三

4. 代 理 人 〆 5 9 0

住 所 大阪府堺市住吉南町 1 丁 9 番 9 号 米沢ビル

氏 名 (6700) 弁 理 士 津 田 直 久

5. 添付書類の目録

- | | | | |
|-----|-------------|---|---|
| (1) | 明 細 書 | 1 | 通 |
| (2) | 図 面 5 8 . 1 | 1 | 通 |
| (3) | 願 書 副 本 | 1 | 通 |
| (4) | 委 任 状 | 1 | 通 |

特許庁

1139

明 細 書

1. 考案の名称

ブラケットカバー

2. 実用新案登録請求の範囲

- (1) 操作レバーを枢着し、ハンドルバーに取付けるブラケットの外面を覆うブラケットカバーであつて、柔軟度の低い硬層と、柔軟度の高い軟層とを備え、前記硬層を軟層の外側に設けたことを特徴とするブラケットカバー。
- (2) 軟層がポーラスな柔軟材により形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のブラケットカバー。
- (3) ブラケットは、頂壁と1対の側壁及び底壁とを備え、前記頂壁を覆う頂部を軟層と硬層の2重層とし、前記底壁を覆う底部を硬層としたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のブラケットカバー。

3. 考案の詳細な説明

本考案はブラケットカバー、詳しくは操作レバーを枢着し、ハンドルバーに取付けるブラケッ

トの外面を覆うブラケットカバーに関する。

一般に、ドロップハンドルに装着するブラケットのブラケットカバーは、主として弾性をもった柔軟な材料で形成され、ハンドルバーに装着するブラケットの外面を覆うごとく取付けられ、ブラケットを握持してハンドル操作する場合には、前記ブラケットと手との当りを柔らげるとくしている。

所で、前記ブラケットカバーは、以上の如く、柔軟な材料で一体形成されているのであるが、その弾性は一定で、かつ全面に亘つて同調子となっており、このためドライバーによつては柔らか^{たり}過ぎ或いは柔らかさが感じなかつたりして、相違²した感覚を与え、すべてのドライバーに満足感を与えることができないのである。

又、走行時に、殊に速く走行させたい場合、ブラケットを強く握持しないと安定した走行がしにくいことから、前述の如く、カバーが柔軟に感じる人の場合にはカバーの弾性に対し、所定以上の握力を必要とし、それだけ手に負担がかかり、

疲労度が増して走行性を悪くする一因となっていた。

又、走行時にブラケットを強く握持する場合、前記カバーでは車輪からの振動が、ブラケットの頂壁からカバーの頂部を介してドライバーの掌に伝達され、握持具合の悪いものとなっていた。

本考案は前述の如き問題点に着目して考案したもので、ブラケットの握持具合を良好にし得るうえに、走行時における手にかかる負担を軽減すると共に、車輪から伝達される振動の伝達を防止して走行性を向上させることができるブラケットカバーを提供するにある。

詳しくは、ブラケットカバーを柔軟度の低い硬層と柔軟度の高い軟層とより形成し、前記硬層を軟層の外側に設けてブラケットを握持するとき、硬層によつて手にかかる負担を軽減することができ、車輪からの振動を軟層によつて吸収して手に伝達されるのを防止し、握持具合を良好にしたことを特徴とするものである。

以下本考案の実施例を図面に基づいて説明す

る。

(1) はハンドルバー、(2) は支軸 (3) を介して操作レバー (4) を揺動可能に枢着したブラケットで、該ブラケット (2) は頂壁 (2 1) と 1 対の側壁 (2 2) 及び底壁 (2 3) とを備え、前記ハンドルバー (1) の曲杆部に、バンド (5) 及び前記支軸 (3) を介したボルト (6) 並びにナット (7) にて取付けられるようになっている。

本考案に係るブラケットカバーは以上の如く構成する前記ブラケット (2) に、該ブラケット (2) の外面を覆うごとく取付けるのであつて、そのブラケットカバー (8) はゴム或いは軟質合成樹脂などの柔軟な材料を用いて、柔軟度の低い硬層 (9) と、柔軟度の高い軟層 (1 0) とより成り、前記硬層 (9) を軟層 (1 0) の外側に設けて構成したものである。

第 1 図乃至第 3 図に示した前記ブラケットカバー (8) における柔軟度の低い硬層 (9) 及び柔軟度の高い軟層 (1 0) は、各々角筒状として

、これら硬層（ 9 ）と軟層（ 10 ）とにより、前記ブラケット（ 2 ）の頂壁（ 2 1 ）を覆う頂部（ 1 1 ）と 1 対の側壁（ 2 2 ）を覆う相対向する側部（ 1 2 ）及び底壁（ 2 3 ）を覆う底部（ 1 3 ）並びに前記頂部（ 1 1 ）に連続する前壁部（ 1 4 ）とから形成し、かつ、前記硬層（ 9 ）を、軟層（ 10 ）の外側に配設させたのである。

又前記カバー（ 8 ）における軟層（ 10 ）の内面は、前記ブラケット（ 2 ）の外面に適合する大きさとしており、また、前記硬層（ 9 ）と軟層（ 10 ）とにより形成する前記底部（ 1 3 ）の前方から前壁部（ 1 4 ）の中央部分には、切欠孔（ 1 6 ）を設けて、この切欠孔（ 1 6 ）から前記操作レバー（ 4 ）を突出させ得るように成すと共に、前記頂部（ 1 1 ）の前方には透孔（ 1 7 ）を設けて、この透孔（ 1 7 ）に操作ワイヤ（ 1 8 ）を案内するアウター筒（ 1 9 ）のアウター受（ 1 9 a ）を挿嵌し得るように成している。

尚、前記カバー（ 8 ）の硬層（ 9 ）及び軟層（ 10 ）を構成するには、前記軟層（ 10 ）を柔

軟度の高い材料を用いて成形した後、この軟層（１０）の外面に柔軟度の低い材料から成る硬層（９）を、接着剤により、または、加硫接着により一体的に結合させるようにしてもよいし、又、硬層（９）及び軟層（１０）を柔軟度の異なる材料で一体に成形してもよい。

又、前記ブラケットカバー（８）をブラケット（２）の外面に取付けるには、操作ワイヤ（１８）を操作レバー（４）に取付ける前に、ブラケット（２）の外面に被着させて取付けるのである。

本考案は、前述の如く構成するもので、自転車の走行時に、ブラケット（２）を握持してハンドル操作を行なう場合、ブラケットカバー（８）の柔軟度の低い硬層（９）を握持するのであるが、低い柔軟性を有していることから、手に適合し、しかもその硬度は一定して握持差が生じることがなく、又走行時に強く握持したとしても、歪みが少なく、手にかかる負担を極減し得ると共に、強い握持力を必要とせずにハンドル操作がで

きるのである。

又、前述の如くブラケットカバー（８）を強く握持してハンドル操作する場合、車輪からの振動がブラケット（２）に伝達されたとしても、柔軟度の高い軟層（１０）によつて前記振動を吸収することができ、前記振動が手に伝達されるのを軽減されるのである。

従つて、走行時における手にかかる負担を軽減できるし、車輪からの振動を防止して、握持具合を良好にすることができ、走行性をも向上し得るのである。

尚、前記実施例では、カバー（８）の軟層（１０）を柔軟度の高い材料を用いるごとくしたが、前記軟層（１０）をボラスな柔軟材により形成すれば、車輪からの振動を更に軽減することができる。

又、前記実施例では、カバー（８）の軟層（１０）をブラケット（２）の頂壁（２１）と１対の側壁（２２）及び底壁（２３）との全面に周設するごとくしたが、第４図及び第５図に示す如く

、前記ブラケット（２）の頂壁（２１）を覆う頂部（１１）を軟層（１０）と硬層（９）との二重層に形成し、前記ブラケット（２）の底壁（２３）を覆う底部（１３）を硬層（９）により形成すれば、掘り心地を良好にできながら、掘り強度も合理的に増大でき、それでいて車輪からの振動を防止することができると共に、製作も容易となり、安価に提供できるのである。

即ち、ドライバーの腕に作用する荷重は、掌からブラケット（２）に支持されるが、この掌と接触する頂部（１１）は、軟層（１０）を備えるからソフトな当りで掌と接触でき、その掘り心地を良好にできるし、また、各指が接触する側壁（２２）及び指の第１関節が引掛けられる底壁（２３）は、軟層（１０）がないから、掘り強度が増大できるのであり、それでいて車輪からの振動はブラケット（２）の頂壁（２１）からカバーの頂部（１１）を介して掌に付与されるのであつて、前記カバー（８）の頂部（１１）を二重層に形成することにより、車輪からの振動が掌に伝達され

ることも防止できるのである。

本考案は以上説明したごとく、柔軟度の低い硬層と、柔軟度の高い軟層とを備え、前記硬層を軟層の外側に設けたので、走行時に該カバーを握持してハンドル操作する場合、手にしつくりと適合し、しかも、走行時に強く握持したとしても、手に負担がかかり、疲労度を増すといったことがなく、長距離走行を安定して行なえるなど走行性を向上させることができるのである。

又、車輪からの振動も軟層によつて吸収することができ、手への振動も少なくなるなど、握持具合を良好にし得たのである。

4. 図面の簡単な説明

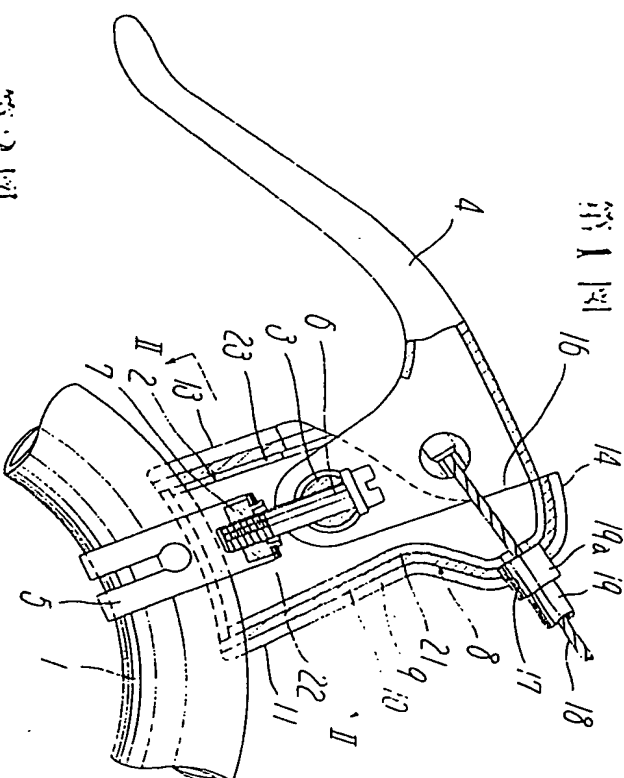
第1図は本考案ブラケットカバーの実施例を示し、ブラケットに取付けた状態の側断面図、第2図は第1図II-II線の断面図、第3図は斜視図、第4図は他の実施例を示す斜視図、第5図は同側断面図である。

(1) …ハンドルバー

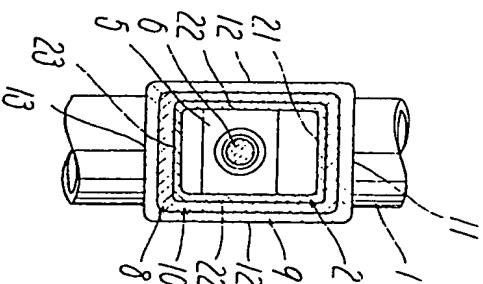
(2) …ブラケット

- (4) … 操作レバー
- (8) … フラケットカバー
- (9) … 硬層
- (10) … 軟層
- (11) … 頂部
- (13) … 底部
- (21) … 頂壁
- (22) … 側壁
- (23) … 底壁

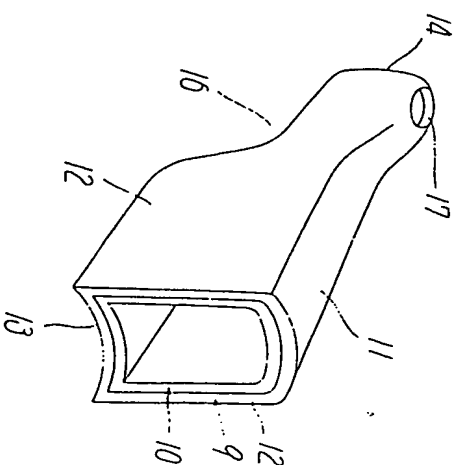
10



第 1 図



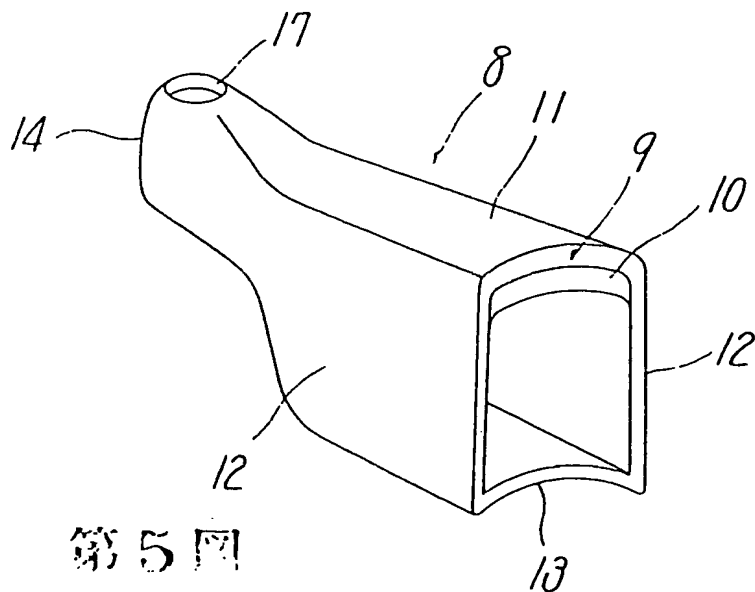
第 2 図



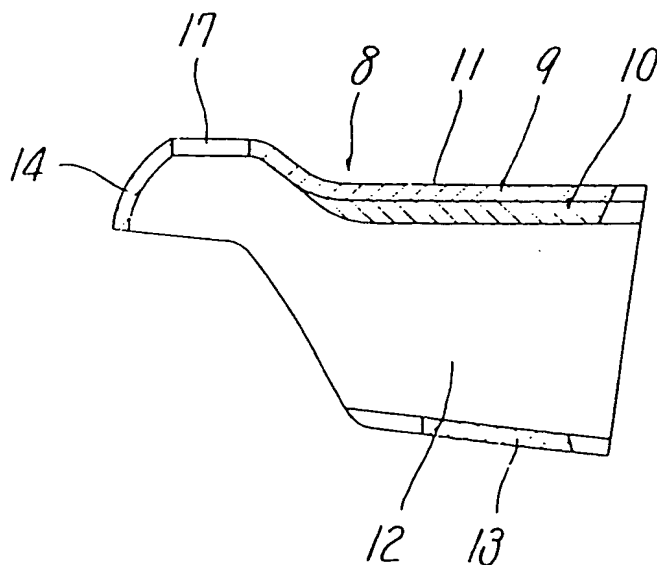
第 3 図

代理人 弁理士 津 田 直 久

第 4 図



第 5 図



1151

出願人 品野工業株式会社

代理人 弁護士 津田直久

出願日 1983. 10. 01

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☒ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.